

しまねの河川と海岸だより

令和5年5月号

発行：島根県土木部河川課

〔目次〕

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| ◆ 出水期に備え、洪水を想定した水防情報伝達訓練を実施しました | 河川課 河川開発室
防 災 係 |
| ◆ 県管理河川に河川監視カメラを 17 台増設しました！！ | 河川課 防 災 係 |
| ◆ 江の川の支川で浸水実績水位表示板を設置しました！ | 河川課 企画調査係 |
| ◆ 令和5年河川功労者表彰の受賞者が決定しました！ | 河川課 管 理 係 |



出水期に備え、洪水を想定した 水防情報伝達訓練を実施しました

河川課 河川開発室
防災係

出水期に備えて、洪水を想定した水防情報伝達訓練を令和5年（2023年）4月28日に実施しました。

この訓練は、洪水が想定されたときに、雨量や水位、ダム放流状況等の情報を正確かつ迅速に伝達する体制を確認する目的で毎年行っています。

訓練には、中国地方整備局、水防本部（島根県河川課）、水防支部（各県土整備事務所）、市町村および各種関係団体が参加し、それぞれの機関が行うべき行動や手順を確認しました。



訓練では、本来数日かかる洪水を1日で再現して行ったため、河川やダムに関する情報がひっきりなしに水防本部や支部に送られてきました。

近年の洪水では、河川水位やダム放流状況等が時々刻々と変わることも想定されるため、多量の情報を適切に処理することを意識しながら訓練を進めました。



今回の訓練で見えた課題については、今後の出水期対応に向けて改善し、水防業務が的確に行えるよう備えます。



県管理河川に河川監視カメラを**17**台増設しました！！

河川課 防災係

島根県では、防災情報をより充実させるために、令和4年（2022年）度に河川監視カメラを17台増設しました。増設した河川監視カメラの画像は、令和5年（2023年）5月18日から島根県水防情報システムで公開しています。

今回の増設により、県全体のカメラは合計65台となり、今年度も新たに比津川（松江市）、久白川（安来市）の2箇所に河川監視カメラを増設する予定です。

大雨に備え、島根県水防情報システムで雨量や河川の水位などに関する防災情報を確認してみてください。

今回河川監視カメラを増設した河川

吉田川（安来市）、
赤川、湯谷川（出雲市）、
神戸川、頓原川（飯南町）、
潮川（大田市）、祖式川（川本町）、
河木谷川、南谷川（美郷町）、
出羽川（邑南町）、都治川（江津市）、
周布川、三隅川（浜田市）
南田川（益田市）、鹿足河内川（吉賀町）
八尾川（隠岐の島町）、諏訪川（海士町）

計**17**台

出水時の河川カメラ画像



ウェブサイト画面例（カメラ一覧）



新規追加カメラ（吉田川・安来市）



～カメラ画像は、以下のウェブサイトで閲覧できます。～

『島根県水防情報システム』

PC版 <https://www.suibou-shimane.jp/pc>

スマホ版 <https://www.suibou-shimane.jp/s>



江の川の支川で 浸水実績水位表示板を設置しました！

河川課 企画調査係

江の川では、平成30年7月豪雨、令和2年7月豪雨、令和3年8月の大雨により、近年3度の浸水被害が発生しています。

江の川中下流域を管理する浜田河川国道事務所では、ソフト対策の一環として、道路沿いなど目に触れやすい箇所に浸水実績水位表示板の設置を行っています。

このたび、島根県でも江の川の水害リスク情報を充実させるため、支川10河川で、近年もっとも被害の大きかった平成30年7月洪水の浸水実績水位表示板を設置しました。

浸水実績水位表示板が、記憶の風化防止や地域の中で避難計画を検討する際の一助になればと考えていますので、ご活用ください。



箇所番号	設置箇所	河川名
①	江津市松川町太田	太田川
②	江津市松川町 上河戸、下河戸	都治川
③	江津市川平町南川上	奥谷川
④	江津市松川町長良	長良川
⑤	江津市桜江町大貫	榎谷川
⑥	江津市桜江町大貫	久井谷川
⑦	江津市桜江町川越	田津谷川
⑧	江津市桜江町川越	渡川
⑨	川本町川下	江の川(右岸) (鹿賀大橋上流付近)
⑩	川本町川下	江の川(右岸) (川下橋下流付近)

箇所番号	設置箇所	河川名
⑪	川本町因原	濁川
⑫	川本町谷戸	江の川(右岸) (川本大橋上流付近)
⑬	川本町川本	矢谷川
⑭	川本町川本	江の川(左岸)
⑮	美郷町港	江の川(右岸)
⑯	美郷町乙原	河木谷川
⑰	美郷町高畑	江の川(右岸) (尻無川付近)
⑱	美郷町上川戸	沢谷川
⑲	美郷町潮村	二多合川
⑳	美郷町都賀行	日平川
㉑	美郷町長藤	響谷川

※浸水実績水位表示板のデザインは、設置箇所により若干異なります。





令和5年河川功労者表彰の受賞者が決定しました！



河川課 管理係

令和5年(2023年)4月28日、河川功労者表彰の受賞者が決定しました。この表彰は、昭和24年(1949年)から河川に対する国民の理解を深めるため、河川文化活動・河川愛護活動等に関して功績があった個人・団体に対し、その功績を称えるため、毎年度、公益社団法人日本河川協会が表彰を行っています。

今年は、個人63、団体30、合計93の個人及び団体が受賞されました。うち、島根県から2団体が受賞されましたので紹介します。

出雲市立伊野小学校

伊野川において、水質や生物調査を行い、学習発表会での児童や地域住民に向けた「地域の川を守っていこう」という呼びかけや、河川の清掃活動を実施している。

また、平成22年(2010年)度から毎年宍道湖流入河川調査に参加するなど、環境愛護意識の熟成に貢献された。



松江市立美保関小学校

中海をテーマにした総合的な学習の時間に力を入れており、水質調査やゴミ拾いの活動に取り組んでいる。

また、平成24年(2012年)度から毎年中海流入河川調査に参加するなど、河川環境保全や児童達の河川愛護意識の高揚に貢献された。



※当該表彰については、公益社団法人日本河川協会が国土交通省の一般紙・専門紙の記者クラブで記者発表しています。

【編集後記】 河川課 企画調査係 野津

5月も終わり、いよいよ梅雨時期に突入するということで、天気のことを心配しながら過ごしている今日この頃です。しまねの河川と海岸だよりの読者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今月号では、江の川で浸水実績水位表示板の設置について紹介させていただきました。近年3度浸水しており、江の川周辺では各地で治水事業が進められています。

今はなき三江線からみた雄大な江の川、今年も大きな洪水が起きないように願っています（お気づきの方がいらっしゃるかもしれませんが、その記事のタイトル横の写真は三江線廃止前の2017年に私が撮影したものです。）。

読者の皆様におかれましても、河川課では防災情報等の発信に努めてまいりますので、梅雨時期を前に今一度もしもの時の避難行動を確認してみてください。

島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込みますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査係



河川課 トップページ

<https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/>

河川課 しまねの河川と海岸だよりのWeb サイト

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>



出前講座申し込み Web サイト

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/demae/shimanedemaekouza/>

島根県水防情報システム：川の水位・雨量情報や監視カメラが見られます。

PC版 URL：<https://www.suibou-shimane.jp/pc>

スマホ URL：<https://www.suibou-shimane.jp/s>

携帯版 URL：<https://www.suibou-shimane.jp/m>

スマホ版



携帯版



川の水位情報（危機管理型水位計）：洪水時の川の水位が見られます。

PC・スマホ共通 URL：<https://k.river.go.jp/>